

市響

第428回「交響楽の午後」

〈創立70周年記念特別公演〉

トランペット!!
トランペッター!!
トランペットイスト!!!



指揮：堺武弥

2023.7.16(日)

14:00開演

市川市文化会館大ホール

(JR総武線・本八幡駅下車)

入場無料 未就学児入場不可

管弦楽：市川交響楽団

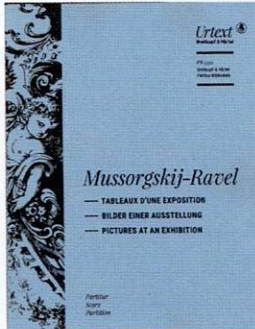
お問い合わせ：main@ichikyo.org 市響ホームページ：http://ichikyo.org/

主催：市川交響楽団協会 共催：市川市 協力：山崎製パン株式会社 株式会社全日警 株式会社伊藤楽器 後援：千葉交響楽団協会

本日のプログラム

第1部 エリック・ミヤシロと市響

- Thema from Rocky (ロッキーのテーマ)
- Maria (ウエストサイドストーリーより「マリア」)
- Winter Games (ウィンターゲームス)
～1988年カナダ・カルガリー冬季五輪テーマ曲～
- He's a Pirate (パイレーツ・オブ・カリビアン)
(オーケストラ編曲:エリック・ミヤシロ)



第2部 ムソルグスキー／組曲「展覧会の絵」

(オーケストラ用編曲ラヴェル／校訂・編曲モナール)

- | | |
|-----------|-----------------------|
| プロムナード | プロムナード |
| ①小人(グノーム) | ⑤卵の殻をつけたひなどりのバレエ |
| プロムナード | ⑥サムエル・ゴールドデンベルクとシュムイレ |
| ②古城 | ⑦リモージュの市場 |
| プロムナード | ⑧カタコンベ(ローマ時代の墓) |
| ③テュイルリーの庭 | 死せる言葉による死者への呼びかけ |
| ④ビドロ(牛車) | ⑨ババ・ヤーガの小屋 |
| | ⑩キエフの大きな門 |

エリック・ミヤシロ 再登場か!?

プログラムノート

かんばらひとし

ムソルグスキー／組曲「展覧会の絵」(オーケストラ用編曲ラヴェル)

有名になったり人気が出たりするきっかけはわからないものです。2016年日本発の1分ほどのYouTube動画が世界レベルでバズりました。「バズる」とはSNSやインターネット上で多くの人から注目を浴びることです。ピコ太郎なる人物が派手な衣装で踊る「PPAP」はジャスティン・ビーバーがお気に入りの動画として紹介したことで、ネットの世界を超えマスコミや行政までもが彼を起用しました。古坂大魔王氏をはじめ多くの人々がその成功理由を分析していますが、強烈なキャラ設定があったことは多くの人々が認めることです。

組曲「展覧会の絵」がムソルグスキーの生前に一度たりとも演奏されることはなく、死後遺稿整理で発見されるまで10年余り日の目を見ることがなかったピアノ曲です。



ブレークのきっかけは、管弦楽の魔術師ラヴェルが依頼された編曲版で、どちらかという土地味な響きのピアノ曲に強烈なキャラ設定を施した世界的なヒットでした。ラヴェル編曲版をきっかけにピアノ原曲も演奏される機会が増え、原曲の素晴らしさからなのか、ラヴェル版からのイメージなのか、その後ギターソロからファゴット4重奏、ロックバンドまでさまざまな編曲演奏が生まれました。

今回はモナール校訂の最新刊楽譜で演奏します。この校訂版はラヴェルの自筆譜を基に、従来見過ごされてきた違いに着目し、ラヴェルの意図に沿うように編纂されています。ラヴェルのサウンドを存分にお楽しみください。





オーケストラのトランペッターたちもこんなに多くの種類を使い分けています

本日の出演者

【コンサートミストレス】

立 田 祥 子

【第1ヴァイオリン】

石 崎 俊 信
大 橋 一 郎
大 橋 かおる
皆 合 愛 子
桑 原 啓 輔
佐分利 幸 江
萩 原 詩 織
秦 一 宜
細 貝 春
山 本 芳 功
渡 辺 みどり

【第2ヴァイオリン】

岩 田 徳 子
滝 澤 葉 子
富 田 八江子
服 部 恵 子
羽 深 理 絵
早 川 貴 子
牧 田 太 郎
溝 田 範 子
三 野 彰 久
武 藤 敦 子

【ヴィオラ】

石 本 恵 理
内 田 綾 美
園 田 陽 子
高 橋 陽 介
谷 口 善 樹
奈良林 弘 子
本 郷 尚 子

【チェロ】

泉 谷 良 枝
岩 田 啓 子
倉 澤 倫 子
倉 澤 由 和
中 村 公 一
日 澤 優
福 原 耕 二

【コントラバス】

池 田 和 正
上 村 啓 介
神 代 順 子
小 林 真 弓
番 場 仙 嘉
古 里 良 美

【フルート】

秋 山 愛 美
佐 藤 洋 行
徳 重 京 子
二 木 陽 子

【オーボエ】

白 木 広 美
二 村 直 子
古 澤 恵 子
本 間 広 樹

【クラリネット】

秋 永 直 美
時 田 雄
半 藤 嗣 人
八 木 良 子

【サキソフォン】

彦 坂 晴 美

【ファゴット】

井 垣 葉 子
遠 藤 由紀子
尾 崎 和 行
金 坂 哲
山 内 静

【ホルン】

井 村 公 子
木 下 泰 斗
近 藤 利 昭
嶋 村 恒 夫
武 井 綾 香
林 田 朋 子

【トランペット】

大 川 富 雄
関 良 馬
田 崎 真 二
新井本 昌 宏

【トロンボーン】

網 本 光 輔
石 黒 弘 道
藤 平 一 仁
薮 崎 裕 至

【チューバ】

渡 邊 鐵 雅

【打楽器】

児 玉 和 人
篠 崎 美奈子
鈴 木 充

田 中 康 信
都 筑 裕
時 田 裕
和 田 英 恵

【エレキギター】

遠 藤 愛 知

【エレキベース】

鈴 木 純

【ドラム】

福 原 俊 介

【ハープ】

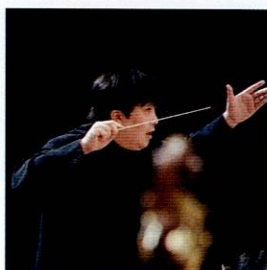
大 木 理 恵

次回
演奏会のご案内

令和5年(2023)12月3日 市川市文化会館 大ホール 14時開演
第431回市響「ファミリー交響楽」

指揮：三原明人 ピアノ：野上真梨子 管弦楽：市川交響楽団

ドビュッシー/「映像」より 第4曲「イペリア」
プロコフィエフ/ピアノ協奏曲第3番
ブラームス/交響曲第4番 作品98



指揮／堺武弥

神奈川県横浜市出身。ドイツ国立ベルリン芸術大学にて研鑽を積む。

2001年2月に指揮デビュー。国内外のオーケストラを指揮し、日本では東京吹奏楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル・ムジーク弦楽合奏団等で指揮をする。

アマチュアオーケストラ、吹奏楽団、マンドリンオーケストラの指揮でも活躍しており、数多くの団体で指揮を振っている。

そのほか、全国で展開されている、自由参加型吹奏楽イベント『自由演奏会』での音楽指導や吹奏楽コンクール審査員をはじめ、2009年に開催された第33回全国高等学校総合文化祭講師、ヤマハ浜松吹奏楽団とのCD録音、同楽団のアメリカのシカゴで開催されたミッドウエストバンドクリニックへの出演への指揮などの他に、名古屋芸術大学での指揮法、オーケストラ、室内楽の講師も務めた。

オペラ指揮者としても三木 稔作曲：オペラ《きみを呼ぶ声》の初演指揮を務めるなど国内外で活躍している。

音楽教育プログラムへの活動も行い、オランダでは、幼稚園、小学校、中学校のワークショップにも指揮者として参加、「幼稚園児のためのリズム講座」「小学生と中学生の為のオーケストラ講座」に出演、日本では小学校、中学校の音楽教室での指揮、子供から大人の合奏体験「百音の会」でも指揮、指導をおこなっている。

ふじの国こども芸術大学「手作り打楽器でサンバのリズムを演奏しよう！」で講師を務める。

知育楽器「おとでおはなし®」シリーズの監修もおこなっている。

指揮法講座も世界各地で行っており、ドイツではボン・ハンブルク、ハンガリーではセグド、日本では北は北海道から南は沖縄で精力的に指導をしている。

現在、指揮棒メーカーPICKBOYの技術顧問、会津シンフォニックアンサンブル常任指揮者、掛川市民オーケストラ音楽監督、⑧strings音楽監督。

市川交響楽団へは9回目の登場。映画音楽特集では自らダース・ベイダーの扮装で「スター・ウォーズ」組曲を指揮するなどで、総観客のスタンディングオベーションを受けた。



トランペット／エリック・ミヤシロ

出身地 米国 ハワイ ホノルル

学歴 1982~84 Berklee College Of Music

海外共演アーティスト

Buddy Rich Woody Herman Maynard Ferguson Mel Lewis Tower Of Power Sammy Davis JR. Pat Metheny Richard Bona Auturo Sandoval Eliane Elias Tony Bennett Paul Anka Lee Ritenour Nathan East Don Grusin Tom Jones Henry Mancini Lionel Hampton Dizzy Gillespie Clark Terry Benny Golson Buster William Victor Lewis Jon Faddis Ivan Lins Harry "Sweets" Edison Freddie Hubbard Al Gray Natalie Cole Sarah Vaughn Art Blakey Bobby Shew Chuck Findley Peter Erskine Dave Sanborn Dave Weckl Joe Williams Mel Torme Anita O'day Randy Brecker Jaco Pastorius Word of Mouth big band Manhattan Jazz Orchestra Stevie Wonder Quincy Jones Ray Charles Temptations The Four Tops Incognito Englebert Humperdinck Perry Como Nancy Wilson Jerry Goldsmith John Williams Bill Conti Boston Pops Cincinnati Pops Rochester Symphony

国内Pops共演アーティスト

SMAP、福山雅治、MISIA、嵐、平原綾香、安室奈美恵、倖田来未、平井堅、V6、Mr. Children、サザンオールスターズ、News、杏里、Kinki Kids、矢沢永吉、Perfume、関ジャニ∞、Hiro、B'z、Tokio、修二と彰、五木ひろし、Def Tech、東儀秀樹、Skoop On Somebody、加山雄三、ケツメイシ、ゆず、Candy、Chemistry、西城秀樹、Crystal Kay、高橋真梨子、Dreams Come True、Da Pump、KAT-TUN、少年隊、華原朋美、モーニング娘、和田アキ子、中西圭三、織田裕二、中森明菜、氷川きよし、YUKI、奥田民生、野口五郎、Sing Like Talking、小沢健二、Pierrot、Silva、椎名へきる、葉加瀬太郎、佐野元春、つのだ☆ひろ、宇崎竜童、松平

健、ジェロ、坂本冬美、青山テルマ、上田正樹、吉幾三、上原多香子、吉田拓郎、矢井田瞳、天童よしみ、郷ひろみ、大黒摩季、椎名林檎、井上陽水、Orange Pekoe、さだまさし、JuJu、小田和正、テゴマス、浜田省吾、佐藤竹善、相川七瀬、古内東子、スガシカオ、水樹奈々、Original Love、コブクロ、松浦亜弥、ゴスペラーズ、彩香、EXILE、Atsushi、AKB 48、ももいろクローバーZ、Sexy Zone、Hey! Say! Jump、Rip Slyme、SEKAI NO OWARI、Crystal Kay、Superfly、など



国内ジャズアーティスト

渡辺貞夫、日野皓正、渡辺香津美、ジョージ川口、穂吉敏子、高橋達也、猪俣猛、前田憲男、山下洋輔、伊藤君子、藤家虹二、阿川泰子、松岡直也、北村英治、小曽根真、など

国内クラシックオーケストラ/吹奏楽

大阪フィルハーモニー、東京交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ユニバーサルフィルハーモニー、札幌交響楽団、神奈川フィルハーモニー、セントラル愛知交響楽団、東京フィルハーモニー、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団（PAC）、東京校成ウィンドオーケストラ、シエナウィンドオーケストラ、大阪市音楽団など



米国人のプロトランペッターの父、日本人のダンサー/女優の母と言う恵まれた音楽環境の中でハワイで生まれ育つ。小学校の頃から楽器を始め、中学の時にプロとして活動を始める。

ジャズだけではなく中学、高校時代、多数のオーケストラでも活動をし、数多くのコンチェルトを演奏、地元の“天才少年”としてテレビ、ラジオの出演依頼が殺到、噂が広まり、高校三年の時ハワイ代表として全米高校オールスターバンドに選ばれニューヨーク、カーネギーホールで憧れのメイナードファーガソンと初共演する。

高校卒業後、ボストン、バークレー音楽院に奨学金（Maynard Ferguson Scholarship）で招かれ入学、在学中からボストン市内のスタジオ仕事を先

生たちと活動する。

22歳でバディーリッチ、ウディハーマンなどのビッグバンドにリードトランペットとして招かれ、7年間の間、世界中を回る。数多くのアーティストのリードトランペッターとして活動後、89年に日本に来日、すぐに持ち前の読譜力、オールマイティーな音楽性でスタジオ録音、テレビ、アーティストのツアーサポートなどの仕事を始める。

吹奏楽、オーケストラ、学校講師、クリニシャン、作曲家、アレンジャー、プロデューサーとしても幅広く活動を広め、題名のない音楽会などのテレビ番組の出演も多数。

2013年に“Blue Note Tokyo All Star Jazz Orchestra”のリーダー/音楽監督として活動を始める。



ディスコグラフィ

2000年 “Kick Up”

2003年 “City Of Brass”

2006年 “Times Square”

2008年 “PLEIADES”

2010年 “SKYDANCE”

国立音楽大学客員教授、昭和音楽大学ポピュラー音楽コーストランペット講師、洗足学園音楽大学客員教授、大阪芸術大学客員教授

International YAMAHAアーティスト

Yamaha トランペット YTR8340EM（エリックミヤシロモデル）

Yamaha トランペットマウスピース EM1 EM2（エリックミヤシロモデル）

GR Eric Miyashiro models

ある体験会の1日

2/23(木祝) 第8回オーケストラ体験会の様子をご紹介します♪



今回は市川市内の
会場が取れず、
初の船橋市での
開催となりました



体験生が無事にたどりつけるように、
会場前で「案内嬢」がスタンバイ(*^^*)
お陰様で皆様ちゃんと到着しました。
FちゃんYちゃん、
寒空の下ありがとう



午前中はグルーブレッスン。この日の体験生は、年長さんが2人、小学生が10人。



経験年数や苦手箇所はそれぞれ。
適宜グループを分けて練習♪



約2時間半のレッスンを
頑張ったあとのお弁当は格別♡



午後の合奏、本日のマエストロは三原明人先生。市響ジュニアオケの初代コンサートマスターだった方です(*^^*)(んー、いつの話だ??)
合奏の足りないパートの助っ人には、恒例の市川交響楽団(社会人オケ)に加え、市川交響「吹奏楽団」からも駆け付けて下さいました。ありがとうございました!
指揮者でありバイオリン奏者でもある三原先生にご指導頂けて、それはそれは有意義な時間が過ごせたのではないのでしょうか(≧▽≦)ノ



長い1日、お疲れ様でした



次回の予告と、
定期演奏会出演のご案内(*^^*)

※写真の掲載は写っている皆様と保護者様(未成年の場合)のご了解をいただいています。

お世話になっている先生方

管楽器トレーナー：世川 望(せがわのぞむ) 弦楽器トレーナー：世川 治子(せがわはるこ)
三原明人先生(体験会合奏指揮)、安藤敬先生(体験会合奏指揮)、長山千鶴子先生(チェロ講師)
鈴木宏子先生(木管楽器トレーナー)、近藤利昭先生(練習指揮)
その他たくさんのボランティア指導者の皆様、いつもご指導ありがとうございます。

♪～第428回市響「交響楽の午後」 市川交響楽団定期演奏会～♪

“創立70周年記念特別公演”にお越しくださいませ誠に有難うございます。

令和5年7月16日(日) 14:00時開演(13:30開場) 市川市文化会館大ホール

主催：市川交響楽団協会、共催：市川市、協力：山崎製パン(株)、株式会社全日警、株式会社全伊藤楽器
後援：千葉交響楽団協会

＜維持会員加入のお願い＞

市川交響楽団協会“市響”は千葉県市川市の音楽教員であった故村上正治先生により昭和26年(1951)に創設されました。現在の加盟団体は市川混声合唱団(昭和24年)、市川交響楽団(昭和26年)、市川交響吹奏楽団(昭和35年)、市響ジュニアオーケストラ(昭和50年)、行徳混声合唱団(昭和54年)の5つの演奏団体に市響ジュニアオーケストラ育成会(昭和59年)を加えた6つの団体で構成されています。発足時は戦後の荒廃の失意の中で過ごす人々の心を癒す“クラシック音楽の普及”を目指して活動してまいりましたが、近年では“クラシック音楽の演奏を通じて地域文化の振興に貢献したい”との思いを基本方針に年間を通じて多彩な演奏活動を行っております。

これまで“市響”は主催する演奏会をすべて入場無料で行ってまいりました。この活動が今日まで続けられたのも御理解ある有志の皆様のご大きなご援助があつてこそ可能でした。本日を機会に是非とも維持会員にご加入下さることで、皆様の更なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

令和5年7月16日 市川交響楽団協会理事長 時田 雄

- ＜ 会員 ＞ (1) 賛助会員年度会費 20,000円
(2) 維持会員年度会費 5,000円(1口)

- ＜ 特典 ＞ (1) “市響”が開催する演奏会の招待状をご送付致します。
(2) 定期演奏会時プログラムと一緒に会員名簿を配布致します。

＜ お申込み方法 ＞

演奏会々場の『会員受付』でお申込み頂くか下記郵便口座にお振込みをお願い申し上げます。

お振込先～市川交響楽団協会 郵便口座番号：00270-5-130648

＜ 連絡先 ＞

事務局 〒272-0804 市川市南大野2-26-7 篠田要衛 TEL&FAX 047-339-3554

＜市川交響楽団協会役員会＞

令和5年6月1日

会 長	飯島 延浩	副会長	村上 信乃		
理事長	時田 雄	副理事長	星 乗昭	篠田 要衛	
理 事	伊藤 賢二	田中 甲	片岡 直公	森田 敏裕	古賀 正一
	世川 望	立田 祥子	土橋 靖子	能村 研三	早川 正昭
	平田 史郎	三木 晴雄			
監 事	杉田 仁	大坂 正美	評議員	飯島 茂彰	本多 安仁
名誉指揮者	早川 正昭		常任指揮者	大津 康平	
幹事長(代表)	篠田 要衛	時田 雄	渡邊 匡	古畑 功	金山 志穂
	渡邊 千紘				
事務局長	篠田 要衛	事務局次長	半藤 嗣人		

＜賛助会員＞ (敬称略)

アウェイク事務所	飯島 茂彰	飯島 延浩	飯島 庸江	出光 昭介	伊藤 賢二	内田 一孝
片岡 直公	古賀 正一	古賀 加奈子	齊藤 紀子	嶋田 久仁夫	鈴木 良一	世川 勇
世川 岬子	泰道 三八	西垣 由子	西林 照子	能村 研三	早川 正昭	平田 史郎
丸山 佐紀子	三木 敏行	三木 晴雄	村上 信乃	村上 葉子	山田 不二雄	横尾 芳昭
横田 礼名						

＜維持会員＞ （敬称略）

阿部 泰明	新井 宏光	新井 弥生	石渡 源治	市川市洋舞踊協会	井手 正明	伊藤 慶久
伊藤 和子	伊藤 奏器	井部 明広	岩田 三和子	浮ヶ谷 只仁	浮ヶ谷 純子	内田 綾美
大石 秀子	大坂 國彦	大竹 タカ子	大塚 修平	大矢 勝實	沖本 正子	金定 雅子
禿 雅子	川又 京子	菊池 克彦	樹下 啓介	木下 洋子	木村 英樹	久家 光彦
久米 英廣	桑村 益夫	桑村 和子	小池 征男	國府濱 敦子	後藤 妙子	小松崎 幸子
金野 マル子	齋藤 稔	坂詰 貴司	坂本 篤信	佐藤 龍雄	佐藤 万佐子	佐藤 俊夫
佐藤 憲昭	篠田 要衛	柴田 静治	嶋田 健一	白取 博子	進藤 英雄	鈴木 敦子
鈴木 美知代	鈴木 珠美	鈴木 勇	園田 美智子	染野 直之	高木 克則	高階 公恵
高橋 由妃	武井 敏行	立田 光廣	谷口 四郎	辻本 富子	十枝 和宏	戸田 正昭
内藤 富士子	永田 孝	永野 貞子	中村 雄司	中山 秀雄	並木 美智子	南波 みさ子
西嶋 順幸	西野 薫	野口 道子	荻野 智美	箱田 篤	橋本 昌明	橋本 洋子
長谷川 壮司	長谷川 加代子	秦 光昭	服部 真知子	林 順子	春田 実章	平野 あおい
藤井 昭宏	藤本 幸温	二村 直子	古谷 ヤス子	堀江 桂爾	松延 弘子	松本 孝子
丸山 晃司	水野 博子	箕輪 良行	守屋 貴子	矢作 ミキ	藪崎 裕至	山内 正晴
山岡 和宏	山崎 悠子	山下 良久	山本 喜相	横塚 和幸	横塚 英子	横山 仁司
横山 眞弓	吉岡 一郎	吉川 ひろみ	米村 さとみ	渡邊 澄恵		

“創立 70 周年記念特別公演 市響創設者、村上正治先生ご逝去 20 年”

市川交響楽団協会副理事長 星 乗昭

村上正治先生は、昭和 26 年、千葉県に初めてアマチュアオーケストラを創設されました。それが市川交響楽団です。先生は 1914 年、新潟県岩船郡村上町に生まれ、クリスチャンだったお父様に従い明治学院に入り中学部から高等商学部に進みましたが、音楽への道をあきらめきれず、東京高等音楽学院（現在の国立音楽大学）予科に入学、作曲法などを学びました。卒業後、市川に移り、小・中学校などの教壇に立っていましたが、戦後になって日本に平和国家が誕生すると、これからの若い人たちの教育に必要なのは音楽と考え、クラシック音楽の啓蒙に乗り出そうとしていました。



そこに現れたのが彫刻家の藤野天光氏です。藤野氏は村上先生の考えを知ると積極的に応援しました。先生は、巖本真里、安川加寿子、中山 悌一など、当時一流の音楽家を招いては演奏会を開き、小学校の講堂という小さな会場ではありましたが、必ず周囲に絵画や彫刻といった美術作品が飾られ、音楽と美術とが融合した独特の雰囲気盛り上げ、レコードコンサートも毎月のように行われていました。

ここから多くの演奏家が生まれ、やがて 市川交響楽団の結成へと進んでいきます。音楽を愛する人が集い、混声合唱団も誕生しました。先生の蒔いた＜一粒の麦＞は、着実に育ち、いまや日本各地に芸術文化団体の結成を見るという大きなうねりとなって広がっていききました。その活動は全国に及び、全日本文化団体連合会会長、全日本アマチュアオーケストラ連盟理事長など多数の文化団体の結成を成し遂げられました。1977 年千葉県知事文化功労賞、1978 年文化庁長官文化功労賞、1987 年勲四等瑞宝章、1992 年第 1 回市川市民栄誉賞、2001 年第 5 回市川市民文化賞等数多くの賞を受賞しました。現在新装なった市川市役所にその足跡を讀える大きな写真と経歴のパネルが飾られています。そして 2003 年 4 月 25 日、88 歳でご逝去されました。今年 2023 年 4 月 25 日に、20 年を迎えました。



【市響 トランペット陣左から】

大川 富雄、関 良馬、田崎 真二、新井本 昌宏、

【トランペット奏者～ エリック・ミヤシロさんと共演出来て】

市川交響楽団トランペットパートリーダー 田崎 真二

みなさまは、トランペットの音と聞いて、どのような音をイメージされるでしょうか。

高い、華やか、力強いといったイメージをもたれる方が多いと思われます。

私自身も含めて、トランペットという楽器を演奏してみようと思った者の多くは、やはりこの高い、華やか、力強い、音に魅力を感じたことが、楽器を始めるきっかけとなっています。

実際に始めてみますと、この魅力を感じた音を出すことが、簡単ではないことにすぐに気がつき、練習を通じて限界に挑戦していくこととなるのですが、本日のゲストのエリック ミヤシロ先生は、まさにこの多くの方がイメージされ、憧れるようなトランペットの音で音楽を奏でられる音楽家です。

時には、トランペットのイメージを超えるような演奏も含めて自由に演奏されますので、トランペットという楽器の魅力、可能性を感じさせていただけることが多く、私自身も含めてトランペットを演奏する者にとって、エリック先生の音、演奏は目指すべき目標の一つとなっています。私自身も、学生時代に初めてエリック先生の演奏を聴いた時に、自分と同じ楽器でこのような演奏ができるのかと、驚くとともに、練習を続ける大きなモチベーションをいただいたことを、昨日のことのよう覚えています。

本日は、多くの方が、どこかでお聴きになられたことのあるといった曲目中心のプログラムとなっていますので、トランペットがファンファーレだけではなく、時にはささやくような音も含めて、いろいろな形で登場します。エリック先生の演奏を始めてお聴きになれるみなさまも、トランペットの魅力、可能性を感じいただき、お楽しみいただけますと幸いです。

最後になりますが、市響 70 周年の機会に、このような貴重な機会をいただけること、貴重な日曜日の午後のお時間に、会場にお越しいただきました全てのみなさまに、心から感謝申し上げます。



市川交響楽団協会(R)年間予定

2023 年(令和 5 年)

- ・ 2/11(土) #426「市川交響吹奏楽団定期演奏会」指揮:直井大輔

市川市文化会館大ホール

- ・ 3/5(日) オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」公演 市川市文化会館大ホール

- ・ 3/25(土)「第 10 回 LLC フレンドシップコンサート」 ヤマザキ製パン・LLC ホール

*会場が変更になりました

- ・ 5/5(祝) #427「市響ジュニア 第 46 回定期演奏会」

指揮:直井大輔

市川市文化会館大ホール

- ・ 7/16(日) #428「交響楽の午後」
指揮:堺 武弥 ゲスト:エリック・ミヤシロ (Tp)

市川市文化会館大ホール

- ・ 9/10(日) #429「市吹・秋のコンサート」
指揮:直井大輔

市川市文化会館大ホール

- ・ 9/16(土)「第 11 回 LLC フレンドシップコンサート」 ヤマザキ製パン・LLC ホール

- ・ 10/8(日) #430「合唱の集い」

指揮:大津康平

市川市文化会館大ホール

- ・ 12/3(日) #431「ファミリー交響楽」

指揮:三原明人

市川市文化会館大ホール

市川交響楽団協会(R)演奏会のご案内

○第 428 回市響「交響楽の午後」

2023 年 7 月 16 日(日)14:00 開演

入場無料 市川市文化会館大ホール

指揮:堺 武弥 管弦楽:市川交響楽団

第 1 部「エリック・ミヤシロと市響」

*トランペットソロ:エリック・ミヤシロ

第 2 部

ムソルグスキー(ラベル編曲)/組曲「展覧会の絵」

*最新版モナール校訂譜使用

ほか

○トヨタコミュニティコンサート

館山公演

2023 年 8 月 6 日(日)

14:00 開演(13:30 開場) 入場無料

千葉県南総文化ホール

(千葉県館山市)

指揮:秋山和慶

(東京交響楽団桂冠指揮者)

ゲストコンサートマスター:山口裕之(元 NHK 響)

管弦楽:千葉交響楽団協会オーケストラメンデルスゾーン/序曲「フィンガルの洞窟」

モーツァルト/ファゴット協奏曲 K.191 *

独奏:石井淳(神奈川フィル首席・館山市出身)リムスキー=コルサコフ/交響組曲「シェヘラザード」